



やなぎさわ ひろき
柳 沢 浩 之
(清風クラブ)

市民生活の防犯・子育て支援・ 地域振興について

特殊詐欺について

問 特殊詐欺の認知件数と被害状況は。

答 認知件数は3件、被害の総額は、1010万円です。

問 特殊詐欺の手口は。

答 息子や孫などになりすまし金銭をだまし取るオレオレ詐欺、メールやはがき等で虚偽の利用料金を要求するなどの架空請求詐欺、簡単に融資が受けられるような文言で誘ってくる融資保証金詐欺、税金や保険料の還付手続きのためATMに行くように求める還付金詐欺などです。

問 市民からの相談件数と内容は。

答 昨年9月頃から急増し、平成29年度が213件、平成30年度10月末までが268件です。内容は、メールやはがきによる架空請求詐欺の相談が98%です。

問 未然に防ぐための対策は。

答 広報あんなかやホームページで注意喚起を掲載するほか、電

話相談や出前講座などで未然に防ぐ対策を実施しています。

問 75歳以上の1人暮らしや高齢者世帯を対象にした、自動通話録音装置の貸し出しについては。

答 安中警察署に6月より特殊詐欺電話対策装置が9台配備されています。本市は、警察の事業の周知に協力し、配備台数の増加を要望します。

その他、子育て包括支援センター、健康増進施設恵みの湯の抜本的改善について質問しました。



特殊詐欺電話対策装置



こばやし かつゆき
小林 克 行
(民声クラブ)

学校教育の充実・ 空き家対策について

学校の再編成について

問 安中市第2次総合計画における学校の再編成についての進め方は。

答 平成31年度は、新たな審議会の設置も視野に入れながら、慎重に検討を進めます。

英語教育について

問 新学習指導要領完全実施への準備に向けた取り組みは。

答 平成31年度は、外国語活動の授業数を小学3・4年生で年間15時間から35時間に、5・6年生では年間50時間から70時間に増やします。これに伴い、松井田地区では中学校英語教員が小学校で担任とチームを組んで授業を行い、安中地区では外国語活動支援員を配置し英語教育の充実に努めます。

問 英語検定の検定料を助成する自治体もある。検討は。

答 慎重に検討します。

問 ラウンド制英語教育の実施は。

答 まだ導入している中学校は少なく、本市での導入は考えておりませんが、研究は進めていきます。

空き家除却費用補助制度について

問 この制度の活用を促すため、空き家バンク登録物件の購入者も、すぐにこの制度を使えるようにすべきでは。

答 空き家バンクは空き家の流通を目的としているので、登録物件取得後5年間はこの補助制度を使えません。



ALTによる授業風景